

## 活動報告（8月レポート）

担当：静岡県西部農林事務所 農村整備課

表題：【むらマッチ】ひずるしい鎮玉×株式会社大王製作所  
親子と一緒に特産品の試食と意見交換を行いました

日時：令和5年8月21日（月）

場所：静岡県浜松市



（試食風景①）



（試食風景②）

8月21日、「むらマッチ」で初のマッチングをした「NPO法人ひずるしい鎮玉」と「株式会社大王製作所」（東京）が邑の特産品作りの方向性を探るため、NPO法人ひずるしい鎮玉が運営する鎮cafeで親子連れ6組（15人）とワークショップを行いました。

当日は、子供たちが夏休みの自由研究に使えるワークショップをコンセプトに、鎮cafeで提供している雑穀を炊いたものやふりかけ（試作品）にしたものを試食し、意見交換を行いました。

子供たちは、初めて見て触る雑穀に興味深々で、試食として提供されたアワ・ヒエ・キビ・ソバも好き嫌いなく喜んで食べていました。

意見交換会では、子供たちからは、「もちもちしていて美味しかった」、「アワが好きだった」、「とうもろこしのような香りがした」等の意見があり、親世代からは、「雑穀のイメージが変わった」、「子供も食べやすく、大人も美味しいと感じるふりかけだった」、「雑穀をパフ（膨化食品）にしたら、日持ちも良く、商品化しやすいのではないか」等の意見がありました。

鎮cafeの「心も体も健康的に満たされる」イメージに合った雑穀を使った特産品を開発するため、今回のワークショップの意見を参考に、完成品の改良を重ねていきます。